



PRESS RELEASE

2022年4月27日

東洋エンジニアリングと日揮ホールディングスが 燃料アンモニアプラントの EPC 事業に関するアライアンス契約を締結

東洋エンジニアリング株式会社
日揮ホールディングス株式会社

東洋エンジニアリング株式会社（TOYO 取締役社長 永松治夫）と日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長 CEO 佐藤雅之）は、本年4月26日付で燃料アンモニア製造プラント及びアンモニア受入基地の構想段階（FS（事業化調査）やFEED（基本設計））からEPC（設計・調達・建設）プロジェクト受注・遂行に関するアライアンス契約を締結いたしましたので、お知らせします。

燃料アンモニアは、日本政府が2020年10月に掲げた「2050年カーボンニュートラル宣言」を実現していくうえで、発電や船舶などに用いる脱炭素燃料として期待されており、日本政府は、2030年時点で年間300万トン、2050年時点で3,000万トンに拡大させる導入目標を掲げています。このため、国内外の様々な企業等が、燃料アンモニアの製造・輸送・利用に向けた取り組みを開始しています。

TOYOグループと日揮グループは、こうした燃料アンモニアの利用拡大に向けた動きに対し、TOYOグループが持つアンモニア製造プラントに関する豊富な実績と技術的知見と、日揮グループが持つ中東・豪州などの燃料アンモニアプラント建設候補地での豊富なプロセスプラントの建設実績を統合し、燃料アンモニア事業者に対してその構想段階からEPCに至るまで一体となって取り組むことで、より高い提案力や競争力をスピーディーに発揮できると考え、今回のアライアンス締結に至ったものです。

TOYOグループと日揮グループは、日本連合として日本政府・企業が今後中心的な役割を担うと考えられる燃料アンモニア事業に対して、海外企業向けも含め世界各地の燃料アンモニア製造関連設備の企画・検討・設計・建設に関し、営業活動および案件遂行を共同で推進してまいります。

両グループは、燃料アンモニアの利用拡大を通じて、脱炭素社会の実現に向けて貢献してまいります。



調印式

(左：東洋エンジニアリング取締役社長 永松 治夫、右：日揮ホールディングス代表取締役社長 COO 石塚 忠)

以上

お問い合わせ先：

東洋エンジニアリング（株）

経営企画本部 広報・IR 部

白石・山田

TEL 047-454-1113

E-mail : pr@toyo-eng.com

日揮ホールディングス（株）

グループ経営企画・推進部

コーポレートコミュニケーショングループ

山上

TEL 045-682-8026

E-mail : yamagami.akihiro@jgc.com